

新興国ソブリン・豪ドルファンド
(毎月決算型) /
新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド
(毎月決算型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間 (2011年2月25日～2021年2月8日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」(以下「ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス)」といいます。) の受益証券 (円建) ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」(以下「ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス)」といいます。) の受益証券 (円建) ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
運用方法	新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> 主として、ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス) の受益証券を通じて、新興国の国家機関 (政府関係機関・州等を含みます。) が発行する米ドル建ての債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 当ファンドは、ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス) とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス) への投資割合は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス) では、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。
	新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> 主として、ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス) の受益証券を通じて、新興国の国家機関 (政府関係機関・州等を含みます。) が発行する米ドル建ての債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 当ファンドは、ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス) とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス) への投資割合は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス) では、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書 (全体版)

第66期 (決算日 2016年9月6日)
第67期 (決算日 2016年10月6日)
第68期 (決算日 2016年11月7日)
第69期 (決算日 2016年12月6日)
第70期 (決算日 2017年1月6日)
第71期 (決算日 2017年2月6日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型) / 新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)」は、このたび、第71期の決算を行ないました。

ここに、第66期～第71期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3120>

<3121>

豪ドルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
42期末(2014年9月8日)	8,139	120	3.6	13,111	1.3	98.39	3.2	0.0	97.5	61
43期末(2014年10月6日)	7,593	120	△5.2	12,803	△2.4	95.19	△3.3	0.0	97.3	56
44期末(2014年11月6日)	7,806	120	4.4	12,964	1.3	98.21	3.2	0.0	97.3	58
45期末(2014年12月8日)	7,889	120	2.6	12,863	△0.8	101.00	2.8	0.0	98.9	59
46期末(2015年1月6日)	7,330	120	△5.6	12,553	△2.4	96.78	△4.2	0.0	96.9	62
47期末(2015年2月6日)	6,924	120	△3.9	12,844	2.3	92.04	△4.9	0.0	98.5	58
48期末(2015年3月6日)	6,908	120	1.5	12,800	△0.3	93.48	1.6	0.0	98.1	59
49期末(2015年4月6日)	6,670	120	△1.7	13,050	1.9	90.91	△2.7	0.0	99.5	53
50期末(2015年5月7日)	6,812	120	3.9	13,059	0.1	94.95	4.4	0.0	98.6	54
51期末(2015年6月8日)	6,685	120	△0.1	12,836	△1.7	95.62	0.7	0.0	98.6	53
52期末(2015年7月6日)	6,350	80	△3.8	12,852	0.1	91.97	△3.8	0.0	97.9	50
53期末(2015年8月6日)	6,231	80	△0.6	12,844	△0.1	91.78	△0.2	0.0	98.3	54
54期末(2015年9月7日)	5,474	80	△10.9	12,792	△0.4	82.55	△10.1	0.0	98.7	41
55期末(2015年10月6日)	5,558	80	3.0	12,927	1.1	85.28	3.3	0.0	97.9	42
56期末(2015年11月6日)	5,672	80	3.5	13,145	1.7	87.01	2.0	0.0	96.7	40
57期末(2015年12月7日)	5,745	80	2.7	12,992	△1.2	90.27	3.7	0.0	98.2	40
58期末(2016年1月6日)	5,279	80	△6.7	12,945	△0.4	85.31	△5.5	0.0	97.0	37
59期末(2016年2月8日)	5,082	80	△2.2	13,021	0.6	83.04	△2.7	0.0	98.5	36
60期末(2016年3月7日)	5,203	80	4.0	13,404	2.9	84.26	1.5	0.0	97.5	37
61期末(2016年4月6日)	5,162	80	0.7	13,658	1.9	83.32	△1.1	0.0	99.1	36
62期末(2016年5月6日)	5,128	80	0.9	13,843	1.4	80.16	△3.8	0.0	98.8	36
63期末(2016年6月6日)	4,788	80	△5.1	14,030	1.3	78.06	△2.6	0.0	98.7	34
64期末(2016年7月6日)	4,744	80	0.8	14,629	4.3	75.26	△3.6	0.0	98.4	33
65期末(2016年8月8日)	4,820	50	2.7	14,690	0.4	77.64	3.2	0.0	99.1	34
66期末(2016年9月6日)	4,877	50	2.2	14,858	1.1	78.78	1.5	0.0	96.0	35
67期末(2016年10月6日)	4,839	50	0.2	14,927	0.5	78.81	0.0	0.0	99.1	35
68期末(2016年11月7日)	4,714	50	△1.5	14,588	△2.3	79.78	1.2	0.0	99.0	34
69期末(2016年12月6日)	4,780	50	2.5	13,925	△4.5	84.67	6.1	0.0	99.0	35
70期末(2017年1月6日)	4,801	50	1.5	14,340	3.0	84.92	0.3	0.0	99.0	35
71期末(2017年2月6日)	4,905	50	3.2	14,498	1.1	86.14	1.4	0.0	99.0	36

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

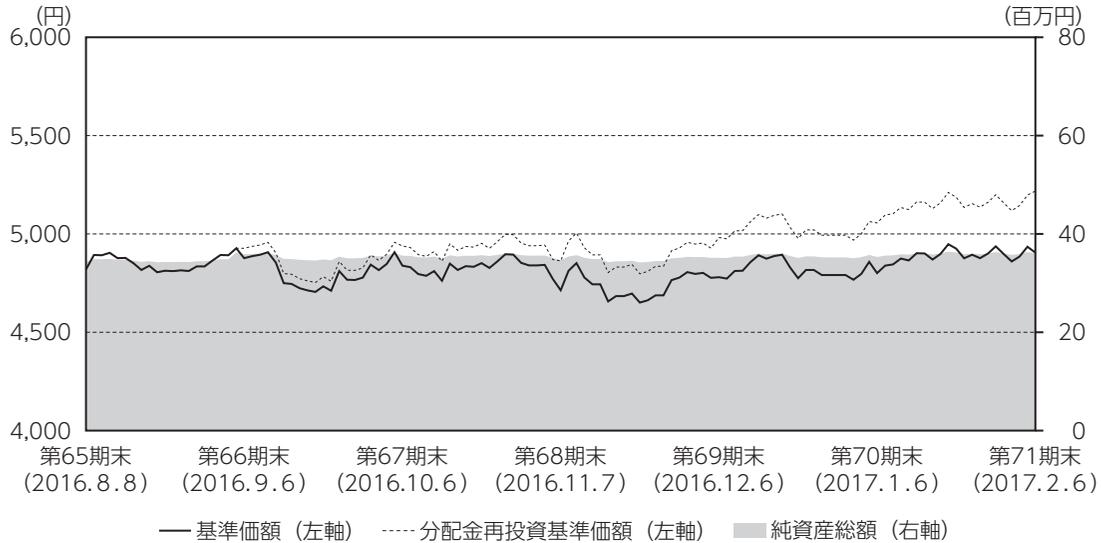
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第66期首：4,820円

第71期末：4,905円（既払分配金300円）

騰落率：8.3%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券価格の下落はマイナス要因となりましたが、米ドル建て新興国債券からの利息収入および米ドル売り／豪ドル買いの為替ヘッジプレミアム（金利差相当分の収益）ならびに豪ドルの対円での上昇がプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第66期	(期首) 2016年 8月 8日	円 4,820	% -	14,690	% -	円 77.64	% -	% 0.0	% 99.1
	8月末	4,865	0.9	14,910	1.5	77.51	△0.2	0.0	98.0
	(期末) 2016年 9月 6日	4,927	2.2	14,858	1.1	78.78	1.5	0.0	96.0
第67期	(期首) 2016年 9月 6日	4,877	-	14,858	-	78.78	-	0.0	96.0
	9月末	4,844	△0.7	14,932	0.5	77.04	△2.2	0.0	99.1
	(期末) 2016年10月 6日	4,889	0.2	14,927	0.5	78.81	0.0	0.0	99.1
第68期	(期首) 2016年10月 6日	4,839	-	14,927	-	78.81	-	0.0	99.1
	10月末	4,840	0.0	14,656	△1.8	79.59	1.0	0.0	98.0
	(期末) 2016年11月 7日	4,764	△1.5	14,588	△2.3	79.78	1.2	0.0	99.0
第69期	(期首) 2016年11月 7日	4,714	-	14,588	-	79.78	-	0.0	99.0
	11月末	4,806	2.0	13,990	△4.1	84.14	5.5	0.0	99.1
	(期末) 2016年12月 6日	4,830	2.5	13,925	△4.5	84.67	6.1	0.0	99.0
第70期	(期首) 2016年12月 6日	4,780	-	13,925	-	84.67	-	0.0	99.0
	12月末	4,767	△0.3	14,150	1.6	84.36	△0.4	-	98.0
	(期末) 2017年 1月 6日	4,851	1.5	14,340	3.0	84.92	0.3	0.0	99.0
第71期	(期首) 2017年 1月 6日	4,801	-	14,340	-	84.92	-	0.0	99.0
	1月末	4,898	2.0	14,341	0.0	86.10	1.4	0.0	99.1
	(期末) 2017年 2月 6日	4,955	3.2	14,498	1.1	86.14	1.4	0.0	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.8.9～2017.2.6)

■米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券市況は下落しました。第66期首から2016年11月上旬までの米ドル建て新興国債券市況は一進一退の展開でしたが、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、米回国債金利の上昇とスプレッド（米回国債との利回り格差）の拡大により、米ドル建て新興国債券市況は大きく下落しました。その後は、米回国債金利の上昇一服や相対的に高い利回りを追及する動きなどから、米ドル建て新興国債券市況は堅調な推移に転じました。

■為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。第66期首から10月中旬にかけての豪ドルの対円為替相場は、国内の経済指標や海外材料に左右されつつ、一进一退での推移となりました。その後は、原油価格の上昇や米国大統領選挙で勝利したトランプ氏の政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、円安が進みました。

■短期金利市況

オーストラリアでは政策金利が維持された一方、米国では利上げが行なわれましたが、豪ドルの短期金利が米ドルの短期金利を上回る状況は継続しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**■当ファンド**

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）」といいます。）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2016.8.9～2017.2.6)

■当ファンド

当作成期間を通じてダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないました。

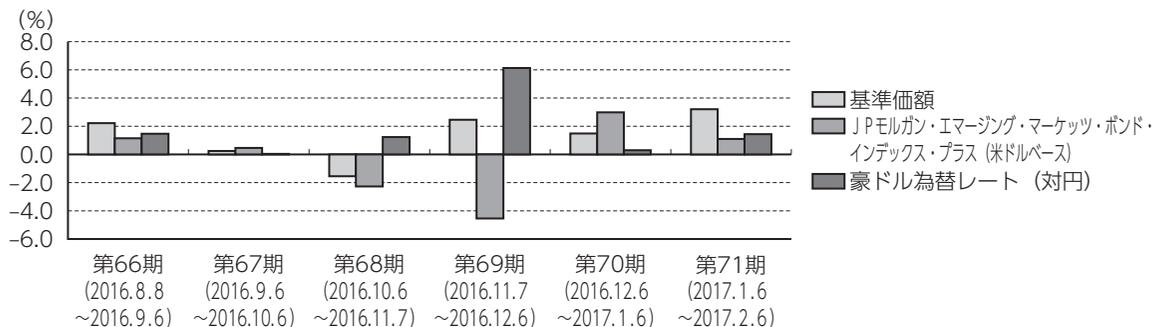
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第66期～第71期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ50円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2016年8月9日 ～2016年9月6日	2016年9月7日 ～2016年10月6日	2016年10月7日 ～2016年11月7日	2016年11月8日 ～2016年12月6日	2016年12月7日 ～2017年1月6日	2017年1月7日 ～2017年2月6日
当期分配金（税込み）（円）	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率（％）	1.01	1.02	1.05	1.04	1.03	1.01
当期の収益（円）	18	12	12	16	15	18
当期の収益以外（円）	31	37	37	33	34	31
翌期繰越分配対象額（円）	1,523	1,486	1,448	1,414	1,380	1,349

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	18.29円	12.47円	12.03円	16.52円	15.97円	18.96円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,555.59	1,523.89	1,486.37	1,448.40	1,414.92	1,380.90
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,573.89	1,536.37	1,498.40	1,464.92	1,430.90	1,399.86
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,523.89	1,486.37	1,448.40	1,414.92	1,380.90	1,349.86

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第71期 (2016.8.9～2017.2.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	25円	0.526%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,823円です。
(投 信 会 社)	(8)	(0.161)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(17)	(0.349)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	26	0.529	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2016年8月9日から2017年2月6日まで)

決算期	第 66 期 ~ 第 71 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	26,999	1,877	34,582	2,400

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2016年8月9日から2017年2月6日まで)

第 66 期 ~				第 71 期					
買		付		売		付			
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS (ケイマン諸島)		15,781	1,100	69	DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS (ケイマン諸島)		34,582	2,400	69

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第66期～第71期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年8月9日から2017年2月6日まで)

区 分	第 66 期			第 71 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 136,283	百万円 42,051	% 30.9	百万円 -	百万円 -	% -
コール・ローン	4,520,890	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第66期～第71期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 71 期 末		比 率
	□ 数	評 価 額	
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS	千口 491,318	千円 35,732	% 99.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第65期末	第 71 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千口 0	千口 0	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年2月6日現在

項 目	第 71 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 35,732	% 98.0
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	746	2.0
投資信託財産総額	36,479	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年9月6日)、(2016年10月6日)、(2016年11月7日)、(2016年12月6日)、(2017年1月6日)、(2017年2月6日)現在

項 目	第 66 期 末	第 67 期 末	第 68 期 末	第 69 期 末	第 70 期 末	第 71 期 末
(A) 資産	36,257,199円	35,982,873円	35,070,015円	35,552,781円	35,714,134円	36,479,818円
コール・ローン等	1,824,549	730,521	734,964	737,139	742,966	746,223
投資信託受益証券(評価額)	34,431,648	35,251,350	34,334,049	34,814,640	34,970,166	35,732,593
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002
(B) 負債	396,987	398,760	401,280	397,861	400,674	401,379
未払収益分配金	367,660	367,688	367,717	367,747	367,777	367,807
未払信託報酬	29,123	30,654	32,921	29,269	31,835	32,283
その他未払費用	204	418	642	845	1,062	1,289
(C) 純資産総額(A - B)	35,860,212	35,584,113	34,668,735	35,154,920	35,313,460	36,078,439
元本	51,472,456	51,476,413	51,480,442	51,484,621	51,488,786	51,492,975
次期繰越損益金	△15,612,244	△15,892,300	△16,811,707	△16,329,701	△16,175,326	△15,414,536
(D) 受益権総口数	73,532,092口	73,537,746口	73,543,502口	73,549,472口	73,555,422口	73,561,407口
1万口当り基準価額(C/D)	4,877円	4,839円	4,714円	4,780円	4,801円	4,905円

*第65期末における元本額は49,878,849円、当作成期間（第66期～第71期）中における追加設定元本額は1,614,126円、同解約元本額は0円です。

*第71期末の計算口数当りの純資産額は4,905円です。

*第71期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は15,414,536円です。

■損益の状況

第66期 自2016年8月9日 至2016年9月6日 第69期 自2016年11月8日 至2016年12月6日
 第67期 自2016年9月7日 至2016年10月6日 第70期 自2016年12月7日 至2017年1月6日
 第68期 自2016年10月7日 至2016年11月7日 第71期 自2017年1月7日 至2017年2月6日

項 目	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
(A) 配当等収益	139,691円	122,606円	121,643円	125,713円	124,729円	143,519円
受取配当金	139,692	122,608	121,643	125,714	124,730	143,523
支払利息	△ 1	△ 2	-	△ 1	△ 1	△ 4
(B) 有価証券売買損益	658,457	△ 2,906	△ 638,944	754,877	430,796	1,018,904
売買益	658,458	3,250	1	754,878	433,062	1,018,905
売買損	△ 1	△ 6,156	△ 638,945	△ 1	△ 2,266	△ 1
(C) 信託報酬等	△ 29,327	△ 30,868	△ 33,145	△ 29,472	△ 32,052	△ 32,510
(D) 当期損益金(A + B + C)	768,821	88,832	△ 550,446	851,118	523,473	1,129,913
(E) 前期繰越損益金	△12,373,148	△11,738,886	△11,741,792	△12,380,736	△11,651,122	△11,245,182
(F) 追加信託差損益金	△ 3,640,257	△ 3,874,558	△ 4,151,752	△ 4,432,336	△ 4,679,900	△ 4,931,460
(配当等相当額)	(11,438,639)	(11,206,399)	(10,931,305)	(10,652,951)	(10,407,550)	(10,158,132)
(売買損益相当額)	(△15,078,896)	(△15,080,957)	(△15,083,057)	(△15,085,287)	(△15,087,450)	(△15,089,592)
(G) 合計(D + E + F)	△15,244,584	△15,524,612	△16,443,990	△15,961,954	△15,807,549	△15,046,729
(H) 収益分配金	△ 367,660	△ 367,688	△ 367,717	△ 367,747	△ 367,777	△ 367,807
次期繰越損益金(G + H)	△15,612,244	△15,892,300	△16,811,707	△16,329,701	△16,175,326	△15,414,536
追加信託差損益金	△ 3,873,358	△ 4,150,508	△ 4,430,971	△ 4,678,579	△ 4,930,144	△ 5,159,763
(配当等相当額)	(11,205,538)	(10,930,449)	(10,652,086)	(10,406,708)	(10,157,306)	(9,929,829)
(売買損益相当額)	(△15,078,896)	(△15,080,957)	(△15,083,057)	(△15,085,287)	(△15,087,450)	(△15,089,592)
繰越損益金	△11,738,886	△11,741,792	△12,380,736	△11,651,122	△11,245,182	△10,254,773

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
(a) 経費控除後の配当等収益	134,559円	91,738円	88,498円	121,504円	117,533円	139,504円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	11,438,639	11,206,399	10,931,305	10,652,951	10,407,550	10,158,132
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	11,573,198	11,298,137	11,019,803	10,774,455	10,525,083	10,297,636
(f) 分配金	367,660	367,688	367,717	367,747	367,777	367,807
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	11,205,538	10,930,449	10,652,086	10,406,708	10,157,306	9,929,829
(h) 受益権総口数	73,532,092口	73,537,746口	73,543,502口	73,549,472口	73,555,422口	73,561,407口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
1 万 口 当 り 分 配 金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
(単 価)	(4,877円)	(4,839円)	(4,714円)	(4,780円)	(4,801円)	(4,905円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ブラジルリアルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・リアル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
42期末(2014年9月8日)	7,864	130	4.8	13,111	1.3	46.84	4.2	0.0	98.9	195
43期末(2014年10月6日)	7,160	130	△7.3	12,803	△2.4	44.61	△4.8	0.0	97.3	200
44期末(2014年11月6日)	7,427	130	5.5	12,964	1.3	45.73	2.5	0.0	98.1	208
45期末(2014年12月8日)	7,499	130	2.7	12,863	△0.8	46.97	2.7	0.0	98.7	210
46期末(2015年1月6日)	6,915	130	△6.1	12,553	△2.4	44.11	△6.1	0.0	97.8	200
47期末(2015年2月6日)	6,750	130	△0.5	12,844	2.3	42.79	△3.0	0.0	99.5	196
48期末(2015年3月6日)	6,204	130	△6.2	12,800	△0.3	39.98	△6.6	0.0	98.7	179
49期末(2015年4月6日)	5,866	130	△3.4	13,050	1.9	38.12	△4.7	0.0	99.2	172
50期末(2015年5月7日)	6,054	130	5.4	13,059	0.1	39.33	3.2	0.0	98.4	183
51期末(2015年6月8日)	5,844	130	△1.3	12,836	△1.7	39.94	1.6	0.0	96.9	178
52期末(2015年7月6日)	5,710	85	△0.8	12,852	0.1	39.09	△2.1	0.0	97.4	176
53期末(2015年8月6日)	5,178	85	△7.8	12,844	△0.1	35.81	△8.4	0.0	98.5	160
54期末(2015年9月7日)	4,414	85	△13.1	12,792	△0.4	30.98	△13.5	0.0	98.4	137
55期末(2015年10月6日)	4,279	85	△1.1	12,927	1.1	30.80	△0.6	0.0	97.7	127
56期末(2015年11月6日)	4,487	85	6.8	13,145	1.7	32.20	4.5	0.0	97.1	134
57期末(2015年12月7日)	4,482	85	1.8	12,992	△1.2	32.84	2.0	0.0	98.3	131
58期末(2016年1月6日)	3,966	85	△9.6	12,945	△0.4	29.70	△9.6	0.0	97.5	108
59期末(2016年2月8日)	3,955	85	1.9	13,021	0.6	29.95	0.8	0.0	99.4	105
60期末(2016年3月7日)	4,067	85	5.0	13,404	2.9	30.29	1.1	0.0	97.4	109
61期末(2016年4月6日)	4,033	85	1.3	13,658	1.9	30.00	△1.0	0.0	99.1	108
62期末(2016年5月6日)	4,154	85	5.1	13,843	1.4	30.38	1.3	0.0	98.5	112
63期末(2016年6月6日)	3,978	85	△2.2	14,030	1.3	30.21	△0.6	0.0	97.2	81
64期末(2016年7月6日)	4,166	85	6.9	14,629	4.3	30.60	1.3	0.0	97.2	85
65期末(2016年8月8日)	4,304	55	4.6	14,690	0.4	32.25	5.4	0.0	98.5	88
66期末(2016年9月6日)	4,329	55	1.9	14,858	1.1	31.55	△2.2	0.0	98.7	88
67期末(2016年10月6日)	4,315	55	0.9	14,927	0.5	32.11	1.8	0.0	99.1	88
68期末(2016年11月7日)	4,176	55	△1.9	14,588	△2.3	32.12	0.0	0.0	99.0	85
69期末(2016年12月6日)	4,077	55	△1.1	13,925	△4.5	33.18	3.3	0.0	99.0	81
70期末(2017年1月6日)	4,499	55	11.7	14,340	3.0	36.16	9.0	0.0	99.1	90
71期末(2017年2月6日)	4,556	55	2.5	14,498	1.1	35.99	△0.5	0.0	99.1	91

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

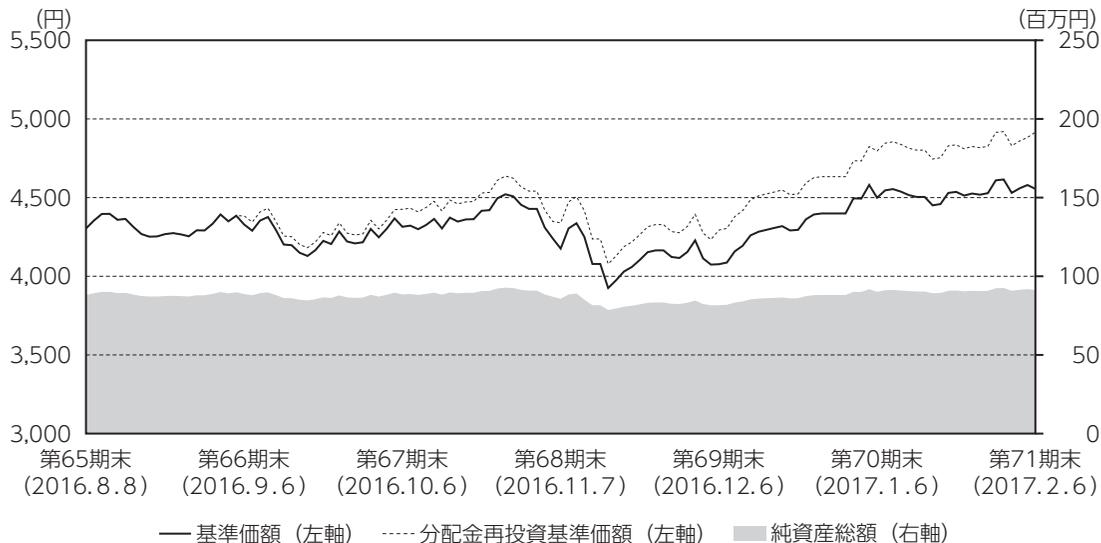
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第66期首：4,304円

第71期末：4,556円（既払分配金330円）

騰落率：14.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券価格の下落はマイナス要因となりましたが、米ドル建て新興国債券からの利息収入および米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替ヘッジプレミアム（金利差相当分の収益）ならびにブラジル・リアルの対円での上昇がプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。くわしくは、「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		JPモルガン・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第66期	(期首) 2016年 8月 8日	円	%			円	%	%	%
	8月末	4,304	-	14,690	-	32.25	-	0.0	98.5
	(期末) 2016年 9月 6日	4,334	0.7	14,910	1.5	31.84	△1.3	0.0	97.4
第67期	(期首) 2016年 9月 6日	4,384	1.9	14,858	1.1	31.55	△2.2	0.0	98.7
	9月末	4,329	-	14,858	-	31.55	-	0.0	98.7
	(期末) 2016年10月 6日	4,301	△ 0.6	14,932	0.5	31.01	△1.7	0.0	98.7
第68期	(期首) 2016年10月 6日	4,370	0.9	14,927	0.5	32.11	1.8	0.0	99.1
	10月末	4,315	-	14,927	-	32.11	-	0.0	99.1
	(期末) 2016年11月 7日	4,428	2.6	14,656	△1.8	32.73	1.9	0.0	97.8
第69期	(期首) 2016年11月 7日	4,231	△ 1.9	14,588	△2.3	32.12	0.0	0.0	99.0
	11月末	4,176	-	14,588	-	32.12	-	0.0	99.0
	(期末) 2016年12月 6日	4,154	△ 0.5	13,990	△4.1	33.12	3.1	0.0	99.1
第70期	(期首) 2016年12月 6日	4,132	△ 1.1	13,925	△4.5	33.18	3.3	0.0	99.0
	12月末	4,077	-	13,925	-	33.18	-	0.0	99.0
	(期末) 2017年 1月 6日	4,495	10.3	14,150	1.6	35.72	7.7	-	97.8
第71期	(期首) 2017年 1月 6日	4,554	11.7	14,340	3.0	36.16	9.0	0.0	99.1
	1月末	4,499	-	14,340	-	36.16	-	0.0	99.1
	(期末) 2017年 2月 6日	4,615	2.6	14,341	0.0	36.40	0.7	0.0	99.1
		4,611	2.5	14,498	1.1	35.99	△0.5	0.0	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.8.9～2017.2.6)

■米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券市況は下落しました。第66期首から2016年11月上旬までの米ドル建て新興国債券市況は一進一退の展開でしたが、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、米国内債金利の上昇とスプレッド（米国内債との利回り格差）の拡大により、米ドル建て新興国債券市況は大きく下落しました。その後は、米国内債金利の上昇一服や相対的に高い利回りを追及する動きなどから、米ドル建て新興国債券市況は堅調な推移に転じました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇しました。第66期首から2016年10月中旬にかけてのブラジル・リアルの対円為替相場は、国内の経済指標や金融政策動向、また海外材料に左右されつつ、一進一退での推移となりました。その後は、歳出上限法案の進捗などを受けた構造改革期待や米国大統領選挙で勝利したトランプ氏の政策への期待感などを材料に市場のリスク選好度が強まり、円安が進みました。

■短期金利市況

ブラジルでは利下げが行なわれ、米国では利上げが行なわれましたが、ブラジルの短期金利が米ドルの短期金利を上回る状況は継続しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）」といいます。）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2016.8.9～2017.2.6)

■当ファンド

当作成期間を通じてダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。

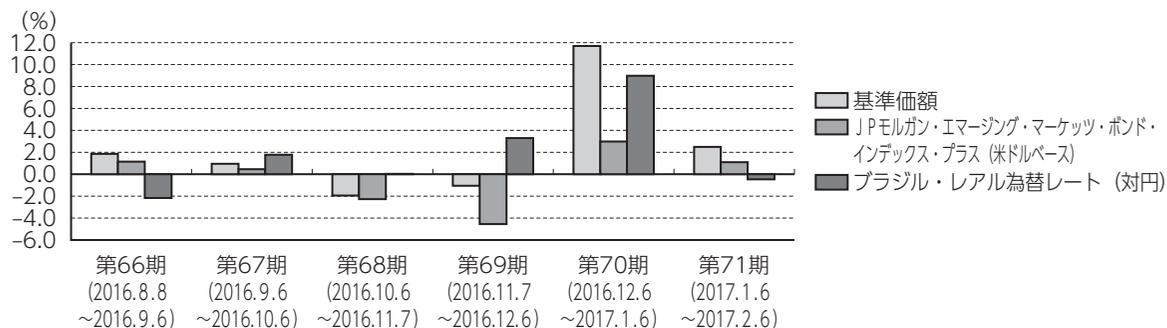
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第66期～第71期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ55円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2016年8月9日 ～2016年9月6日	2016年9月7日 ～2016年10月6日	2016年10月7日 ～2016年11月7日	2016年11月8日 ～2016年12月6日	2016年12月7日 ～2017年1月6日	2017年1月7日 ～2017年2月6日
当期分配金（税込み）（円）	55	55	55	55	55	55
対基準価額比率（％）	1.25	1.26	1.30	1.33	1.21	1.19
当期の収益（円）	50	49	44	48	48	47
当期の収益以外（円）	4	5	10	6	6	7
翌期繰越分配対象額（円）	1,991	1,986	1,976	1,969	1,963	1,955

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	50.90円	49.49円	44.68円	48.88円	48.21円	47.65円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,995.91	1,991.82	1,986.31	1,976.00	1,969.88	1,963.10
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,046.82	2,041.31	2,031.00	2,024.88	2,018.10	2,010.76
(f) 分配金	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,991.82	1,986.31	1,976.00	1,969.88	1,963.10	1,955.76

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第71期 (2016.8.9～2017.2.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	23円	0.526%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,325円です。
(投 信 会 社)	(7)	(0.161)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0.350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	23	0.530	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2016年8月9日から2017年2月6日まで)

決算期	第 66 期 ~ 第 71 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	135.411	6,195	183.077	8,550

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2016年8月9日から2017年2月6日まで)

第 66 期 ~				第 71 期					
買		付		売		付			
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
					DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)		183.077	8,550	46

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第66期～第71期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年8月9日から2017年2月6日まで)

区 分	第 66 期			第 71 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 136,283	百万円 42,051	% 30.9	百万円 -	百万円 -	% -
コール・ローン	4,520,890	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第66期～第71期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 71 期 末		比 率
	□ 数	評 価 額	
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS	千口 1,832.282	千円 90,509	% 99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第65期末	第 71 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千口 0	千口 0	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年2月6日現在

項 目	第 71 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 90,509	% 97.8
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	2,017	2.2
投資信託財産総額	92,527	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年9月6日)、(2016年10月6日)、(2016年11月7日)、(2016年12月6日)、(2017年1月6日)、(2017年2月6日)現在

項目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
(A) 資産	89,917,965円	89,700,394円	86,923,146円	82,791,729円	91,328,139円	92,527,285円
コール・ローン等	2,353,954	2,018,967	2,082,550	1,950,904	2,030,039	2,017,045
投資信託受益証券(評価額)	87,563,009	87,680,425	84,839,594	80,839,823	89,297,098	90,509,238
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002
(B) 負債	1,201,989	1,204,751	1,213,574	1,172,845	1,182,994	1,187,821
未払収益分配金	1,127,020	1,127,865	1,128,722	1,100,986	1,101,927	1,102,748
未払信託報酬	74,418	75,771	83,117	69,602	78,227	81,615
その他未払費用	551	1,115	1,735	2,257	2,840	3,458
(C) 純資産総額(A-B)	88,715,976	88,495,643	85,709,572	81,618,884	90,145,145	91,339,464
元本	163,930,290	164,053,161	164,177,824	160,143,414	160,280,282	160,399,768
次期繰越損益金	△ 75,214,314	△ 75,557,518	△ 78,468,252	△ 78,524,530	△ 70,135,137	△ 69,060,304
(D) 受益権総口数	204,912,876口	205,066,465口	205,222,294口	200,179,282口	200,350,367口	200,499,725口
1万口当り基準価額(C/D)	4,329円	4,315円	4,176円	4,077円	4,499円	4,556円

*第65期末における元本額は163,808,102円、当作成期間（第66期～第71期）中における追加設定元本額は756,358円、同解約元本額は4,164,692円です。

*第71期末の計算口数当りの純資産額は4,556円です。

*第71期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は69,060,304円です。

■損益の状況

第66期 自2016年8月9日 至2016年9月6日 第69期 自2016年11月8日 至2016年12月6日
 第67期 自2016年9月7日 至2016年10月6日 第70期 自2016年12月7日 至2017年1月6日
 第68期 自2016年10月7日 至2016年11月7日 第71期 自2017年1月7日 至2017年2月6日

項目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(A) 配当等収益	1,090,337円	1,091,277円	1,000,788円	1,048,607円	974,055円	990,664円
受取配当金	1,090,369	1,091,314	1,000,809	1,048,638	974,083	990,700
支払利息	△ 32	△ 37	△ 21	△ 31	△ 28	△ 36
(B) 有価証券売買損益	641,611	△ 173,898	△ 2,641,640	△ 1,861,775	8,663,192	1,321,440
売買益	646,376	1	18,402	78,129	8,663,193	1,325,273
売買損	△ 4,765	△ 173,899	△ 2,660,042	△ 1,939,904	△ 1	△ 3,833
(C) 信託報酬等	△ 74,969	△ 76,335	△ 83,737	△ 70,124	△ 78,810	△ 82,233
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,656,979	841,044	△ 1,724,589	△ 883,292	9,558,437	2,229,871
(E) 前期繰越損益金	△ 51,755,797	△ 51,141,962	△ 51,315,860	△ 52,590,003	△ 54,451,778	△ 45,859,428
(F) 追加信託差損益金	△ 23,988,476	△ 24,128,735	△ 24,299,081	△ 23,950,249	△ 24,139,869	△ 24,327,999
(配当等相当額)	(40,898,939)	(40,845,652)	(40,763,678)	(39,555,619)	(39,466,815)	(39,360,293)
(売買損益相当額)	(△64,887,415)	(△64,974,387)	(△65,062,759)	(△63,505,868)	(△63,606,684)	(△63,688,292)
(G) 合計(D+E+F)	△ 74,087,294	△ 74,429,653	△ 77,339,530	△ 77,423,544	△ 69,033,210	△ 67,957,556
(H) 収益分配金	△ 1,127,020	△ 1,127,865	△ 1,128,722	△ 1,100,986	△ 1,101,927	△ 1,102,748
次期繰越損益金(G+H)	△ 75,214,314	△ 75,557,518	△ 78,468,252	△ 78,524,530	△ 70,135,137	△ 69,060,304
追加信託差損益金	△ 24,072,352	△ 24,241,658	△ 24,510,752	△ 24,072,752	△ 24,275,709	△ 24,475,320
(配当等相当額)	(40,815,063)	(40,732,729)	(40,552,007)	(39,433,116)	(39,330,975)	(39,212,972)
(売買損益相当額)	(△64,887,415)	(△64,974,387)	(△65,062,759)	(△63,505,868)	(△63,606,684)	(△63,688,292)
繰越損益金	△ 51,141,962	△ 51,315,860	△ 53,957,500	△ 54,451,778	△ 45,859,428	△ 44,584,984

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は20ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,043,144円	1,014,942円	917,051円	978,483円	966,087円	955,427円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	40,898,939	40,845,652	40,763,678	39,555,619	39,466,815	39,360,293
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	41,942,083	41,860,594	41,680,729	40,534,102	40,432,902	40,315,720
(f) 分配金	1,127,020	1,127,865	1,128,722	1,100,986	1,101,927	1,102,748
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	40,815,063	40,732,729	40,552,007	39,433,116	39,330,975	39,212,972
(h) 受益権総口数	204,912,876口	205,066,465口	205,222,294口	200,179,282口	200,350,367口	200,499,725口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
1 万 口 当 り 分 配 金	55円	55円	55円	55円	55円	55円
(単 価)	(4,329円)	(4,315円)	(4,176円)	(4,077円)	(4,499円)	(4,556円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建
豪ドル・ヘッジクラス／ブラジル・リアル・ヘッジクラス

「新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）」および「新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）」は、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」および「同 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」にそれぞれ投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2017年2月6日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表

2015年11月30日現在

（米ドル）

資産	
現預金等	3,412,450
損益を通じて公正価値で測定する金融資産	47,521,161
未収利息	724,730
ブローカーに対する債権	—
前払金および受取債権	11,276
資産合計	51,669,617
負債	
損益を通じて公正価値で測定する金融負債	(1,851,656)
資本受益証券未払金	(24,335)
未払費用	(137,744)
負債合計（買戻可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	(2,013,735)
買戻可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	49,655,882
日本円建（日本円・ヘッジクラス）受益証券	3,360,005
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	2,879,576
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	540,332
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	158,824
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	1,020,170
日本円建（日本円・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	83円
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	43円
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	74円
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	57.63米ドル
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	36.19米ドル

損益計算書

2015年11月30日で終了する会計年度

(米ドル)

収入

債券の利子収入	3,962,112
損益を通じて公正価値で測定する金融資産および負債の純利益（純損失）	(24,001,019)
収入（損失）合計	<u>(20,038,907)</u>

営業費用

受託および管理事務代行報酬	(80,706)
管理報酬	(13,646)
投資運用報酬	(274,750)
副管理事務代行報酬	(47,315)
保管報酬	(26,682)
管理サービス提供会社報酬	(124,266)
販売会社報酬	(310,611)
代行協会員報酬	(62,127)
監査報酬	(15,776)
法律顧問料	(55,918)
その他の費用	(57,342)
営業費用合計	<u>(1,069,139)</u>

純利益（純損失） (21,108,046)

金融費用

既払分配金	(7,729,440)
	<u>(7,729,440)</u>
買戻可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の事業による減少額	<u>(28,837,486)</u>

ポートフォリオ明細書

2015年11月30日現在

額面	銘柄	市場価格 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
	国債		
1,000,000	Argentina Bonar Bonds 8.750% 07/05/2024	1,017,207	2.05
1,000,000	Brazilian Government International Bond 4.875% 22/01/2021	990,018	1.99
1,800,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	1,944,000	3.92
500,000	Brazilian Government International Bond 12.750% 15/01/2020	660,324	1.33
500,000	Colombia Government International Bond 4.000% 26/02/2024	489,562	0.99
1,000,000	Colombia Government International Bond 4.375% 12/07/2021	1,023,375	2.06
800,000	Colombia Government International Bond 7.375% 18/09/2037	918,000	1.85
500,000	Croatia Government International Bond 5.500% 04/04/2023	515,000	1.04
500,000	Croatia Government International Bond 6.375% 24/03/2021	538,125	1.08
1,000,000	Croatia Government International Bond 6.750% 05/11/2019	1,088,750	2.19
1,500,000	Hungary Government International Bond 6.250% 29/01/2020	1,694,250	3.41
700,000	Hungary Government International Bond 7.625% 29/03/2041	961,754	1.94
1,000,000	Indonesia Government International Bond 5.875% 15/01/2024	1,088,750	2.19
500,000	Indonesia Government International Bond 7.750% 17/01/2038	599,375	1.21
1,500,000	Indonesia Government International Bond 8.50% 12/10/2035	1,908,750	3.84
1,000,000	Mexico Government International Bond 3.625% 15/03/2022	1,013,050	2.04
500,000	Mexico Government International Bond 4.000% 02/10/2023	510,723	1.03
500,000	Mexico Government International Bond 5.750% 12/10/2110	483,798	0.97
2,000,000	Mexico Government International Bond 6.050% 11/01/2040	2,260,000	4.55
1,000,000	Panama Government International Bond 8.875% 30/09/2027	1,397,500	2.81
700,000	Peruvian Government International Bond 5.625% 18/11/2050	741,703	1.49
500,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	720,970	1.45
800,000	Philippine Government International Bond 7.750% 14/01/2031	1,134,000	2.28
1,500,000	Philippine Government International Bond 9.500% 02/02/2030	2,385,000	4.80
500,000	Philippine Government International Bond 9.875% 15/01/2019	624,375	1.26
400,000	Romanian Government International Bond 6.125% 22/01/2044	473,000	0.95
1,500,000	Romanian Government International Bond 6.750% 07/02/2022	1,775,625	3.58
400,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 4.875% 16/09/2023	419,150	0.84
800,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.625% 04/04/2042	806,000	1.62
400,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.875% 16/09/2043	413,000	0.83
500,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 12.750% 24/06/2028	817,500	1.65
1,200,000	Turkey Government International Bond 5.750% 22/03/2024	1,277,256	2.57
1,000,000	Turkey Government International Bond 6.750% 03/04/2018	1,081,410	2.18
1,000,000	Turkey Government International Bond 6.750% 30/05/2040	1,116,290	2.25
1,000,000	Turkey Government International Bond 7.375% 05/02/2025	1,182,180	2.38
1,400,000	Ukraine Government International Bond 7.750% 01/09/2019	1,379,000	2.78
500,000	United States Treasury Note/Bond 1.125% 15/06/2018	500,059	1.01

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

額面	銘柄	市場価格 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
600,000	United States Treasury Note/Bond 2.500% 15/02/2045	540,598	1.09
1,000,000	Venezuela Government International Bond 8.250% 13/10/2024	420,000	0.85
	政府系機関債		
500,000	Banco Nacional de Desenvolvimento Economico e Social 3.375% 26/09/2016	494,375	1.00
500,000	Banco Nacional de Desenvolvimento Economico e Social 6.369% 16/06/2018	511,250	1.03
500,000	Export Credit Bank of Turkey 5.000% 23/09/2021	495,625	1.00
500,000	Export Credit Bank of Turkey 5.875% 24/04/2019	522,650	1.05
1,600,000	Magyar Export-Import Bank Zrt 4.000% 30/01/2020	1,632,800	3.29
370,000	Magyar Export-Import Bank Zrt 5.500% 12/02/2018	395,900	0.80
500,000	Pertamina Persero PT 4.875% 03/05/2022	487,000	0.98
500,000	Pertamina Persero PT 5.625% 20/05/2043	408,775	0.82
300,000	Petroleos de Venezuela SA 5.250% 12/04/2017	173,250	0.35
2,500,000	Petroleos de Venezuela SA 6.000% 16/05/2024	968,750	1.95
2,000,000	Petroleos Mexicanos 6.625% 15/06/2035	1,971,910	3.97
500,000	Transnet SOC Ltd 4.000% 26/07/2022	470,625	0.95
	投資ポートフォリオの合計	47,442,337	95.54
	その他の純資産（外国為替先渡契約における未実現利益（損失）を含む）	2,213,545	4.46
	買戻可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	49,655,882	100.00

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

本シリーズ・トラストが保有する外国為替先渡契約（2015年11月30日現在）

外国為替先渡契約－未実現利益

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	未実現利益 (米ドル)
日本円(豪ドル・ヘッジ) クラス 豪ドル	449,947	米ドル	323,559	2015年12月30日	1,912
米ドル(豪ドル・ヘッジ) クラス 豪ドル	12,744,899	米ドル	9,164,908	2015年12月30日	54,226
米ドル(ブラジル・リアル・ヘッジ) クラス 米ドル	515,307	ブラジル・リアル	1,948,046	2015年12月30日	22,686
外国為替先渡契約の未実現利益総額					<u>78,824</u>

外国為替先渡契約－未実現損失

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	未実現損失 (米ドル)
日本円(ブラジル・リアル・ヘッジ) クラス ブラジル・リアル	3,992,438	米ドル	1,058,621	2015年12月30日	(48,951)
日本円(日本円・ヘッジ) クラス 日本円	279,170,715	米ドル	2,275,575	2015年12月30日	(8,111)
米ドル(豪ドル・ヘッジ) クラス 米ドル	64,101	豪ドル	88,842	2015年12月30日	(164)
米ドル(ブラジル・リアル・ヘッジ) クラス ブラジル・リアル	146,114,934	米ドル	38,743,926	2015年12月30日	(1,794,430)
外国為替先渡契約の未実現損失総額					<u>(1,851,656)</u>

<補足情報>

当ファンド（新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2016年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第71期の決算日（2017年2月6日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を26ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年8月9日から2017年2月6日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
613	国庫短期証券 2016/9/12	18,220,258			
611	国庫短期証券 2016/9/5	15,010,380			
642	国庫短期証券 2017/2/6	9,700,144			
629	国庫短期証券 2016/11/28	8,570,294			
610	国庫短期証券 2016/8/29	7,860,148			
645	国庫短期証券 2017/2/20	7,810,269			
619	国庫短期証券 2016/10/11	7,720,160			
632	国庫短期証券 2016/12/12	7,380,262			
620	国庫短期証券 2016/10/17	7,150,250			
609	国庫短期証券 2016/8/22	6,160,088			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年2月6日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（41,739,355千円）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2017年2月6日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			%
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
国債証券	千円 11,150,000	千円 11,150,329	% 26.6	% -	% -	% -	% 26.6	%

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2017年2月6日現在						
区 分	銘	柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	625	国庫短期証券	% -	千円 440,000	千円 440,004	2017/02/10
	643	国庫短期証券	% -	2,900,000	2,900,054	2017/02/13
	645	国庫短期証券	% -	7,810,000	7,810,269	2017/02/20
合 計	銘 柄 数	3銘柄		11,150,000	11,150,329	
	金 額					

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2016年12月9日)

(計算期間 2015年12月10日～2016年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第7期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

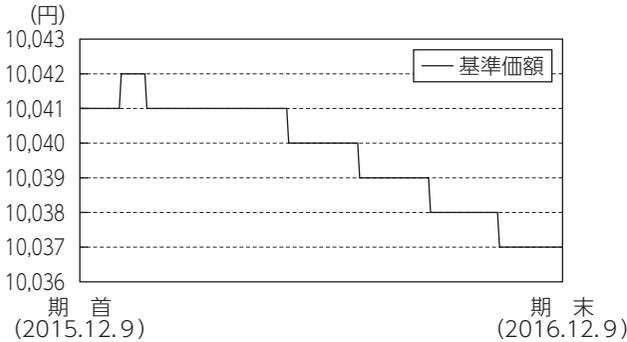
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率 組 入 比 率
	騰 落 率 %	騰 落 率 %	
(期首)2015年12月9日	10,041	-	51.6
12月末	10,041	0.0	51.7
2016年1月末	10,042	0.0	90.7
2月末	10,041	0.0	51.1
3月末	10,041	0.0	2.0
4月末	10,041	0.0	7.5
5月末	10,040	△0.0	0.1
6月末	10,040	△0.0	2.0
7月末	10,039	△0.0	19.3
8月末	10,038	△0.0	46.5
9月末	10,038	△0.0	26.0
10月末	10,037	△0.0	3.4
11月末	10,037	△0.0	26.6
(期末)2016年12月9日	10,037	△0.0	29.1

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,041円 期末：10,037円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

国 内	買 付 額 千円	売 付 額 千円
国債証券	215,986,756	2,822,446 (233,210,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

買 付			売 付		
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
591	国庫短期証券 2016/5/30	18,690,605	575	国庫短期証券 2016/6/10	1,500,603
601	国庫短期証券 2016/7/19	18,510,383	342	2年国債 0.1% 2016/7/15	720,475
613	国庫短期証券 2016/9/12	18,220,258	100	5年国債 0.3% 2016/9/20	601,368
611	国庫短期証券 2016/9/5	15,210,394			
596	国庫短期証券 2016/6/20	11,560,241			
588	国庫短期証券 2016/5/16	9,500,428			
609	国庫短期証券 2016/8/22	8,580,187			
629	国庫短期証券 2016/11/28	8,570,294			
610	国庫短期証券 2016/8/29	7,920,152			
619	国庫短期証券 2016/10/11	7,720,160			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期		末		
	額面金額	評 価 額	組入比率	5年以上 格以下 組入比率	残存期間別組入比率 5年以上 2年以上 2年末満
	千円	千円	%	%	%
国債証券	12,370,000	12,370,239	29.1	-	29.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力している。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期		末	
		年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	632 国庫短期証券	-	7,380,000	7,380,059	2016/12/12
	634 国庫短期証券	-	2,070,000	2,070,043	2016/12/19
	635 国庫短期証券	-	2,920,000	2,920,135	2016/12/26
合計	銘柄数 金額	3銘柄	12,370,000	12,370,239	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	千円	%
公社債	12,370,239	27.2		
コール・ローン等、その他	33,049,576	72.8		
投資信託財産総額	45,419,816	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項 目	当 期	末
(A) 資産	45,419,816,005円	
コール・ローン等	33,049,294,532	
公社債(評価額)	12,370,239,552	
その他未収収益	281,921	
(B) 負債	2,970,027,930	
未払金	1,470,027,930	
未払解約金	1,500,000,000	
(C) 純資産総額(A-B)	42,449,788,075	
元本	42,294,564,193	
次期繰越損益金	155,223,882	
(D) 受益権総口数	42,294,564,193口	
1万口当り基準価額(C/D)	10,037円	

* 期首における元本額は62,535,131,959円、当期中における追加設定元本額は110,785,944,225円、同解約元本額は131,026,511,991円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保貸付債権ファンド(為替ヘッジあり) 3,021,993円、ダイワ米国担保貸付債権ファンド(為替ヘッジなし) 1,018,149円、ダイワ米国バンクロー

ン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド - ロボテック-49,795,838円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、U S短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 3,988,832円、U S短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 4,984円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド(年1回決算型) - ロボテック(年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、ダイワ上場投信 - 日経平均レバレッジ・インデックス13,026,074,887円、ダイワ上場投信 - 日経平均ダブルインバース・インデックス7,057,921,466円、ダイワ上場投信 - T O P I Xレバレッジ(2倍) 指数1,434,536,786円、ダイワ上場投信 - T O P I Xダブルインバース(-2倍) 指数757,087,194円、ダイワ上場投信 - 日経平均インバース・インデックス11,055,796,865円、ダイワ上場投信 - T O P I Xインバース(-1倍) 指数2,230,635,146円、ダイワ上場投信 - J P X日経400レバレッジ・インデックス901,494,652円、ダイワ上場投信 - J P X日経400インバース・インデックス4,402,808,262円、ダイワ上場投信 - J P X日経400ダブルインバース・インデックス31,802,045円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ・ブルベア・セレクト・マネー・ポートフォリオ185,052,355円、ダイワ・ブルベア・セレクト・ドル高円安ポートフォリオ160,376,323円、ダイワ・ブルベア・セレクト 円高ドル安ポートフォリオ76,963,963円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S L Tレード-48,811,188円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の権音(つちおと) - 11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド、マネー・ポートフォリオ395,846,364円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド、マネー・ポートフォリオ91,481,943円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型) 4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) 12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 4,981,569円、ダイワU S短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 199,295円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレアセット亜細亜株ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 米ドル・コース4,980,080円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) ブラジル・レアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 通貨セレクト・コース3,685,259円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド(年1回決算型) - ロボテック(年1回) -100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり) 2,088,438円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし) 1,012,911円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース(毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイⅡ - 予想分配金提示型 日本円・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイⅡ - 予想分配金提示型 豪ドル・コース499,994円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイⅡ - 予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース1,496,804円、

通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型
米ドル・コース9,976,045円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグル
アイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース2,001,563円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,037円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月10日 至2016年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 16,210,382円
受取利息	△ 3,627,074
その他収益金	281,921
支払利息	△ 12,865,229
(B) 有価証券売買損益	△ 1,217,528
売買益	236,035
売買損	△ 1,453,563
(C) その他費用	△ 176,405
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 17,604,315
(E) 前期繰越損益金	256,659,974
(F) 解約差損益金	△525,706,324
(G) 追加信託差損益金	441,874,547
(H) 合計(D + E + F + G)	155,223,882
次期繰越損益金(H)	155,223,882

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。